

SR 環境アンケート

2016/09/14~2016/9/23 実施

昨年、市の「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」（以後=新・京都市ごみ半減プラン）が改正され2R（リデュース,ごみを出さない(発生抑制)、リユース,繰り返し使用する(再使用)）と分別・リサイクルの2つを柱に新たなゴミ減量の取組みが始まっています。

そこで質問です。

設問1.「新・京都市ごみ半減プラン」は平成32年を目指しゴミ半減に取り組ましますが、あなたは家庭や職場でごみ半減につながる「ごみの分別」に取り組んでいますか？（一つに○印を）

- a.きっちりと分別している b.出来るだけ分別を進めている c.今までどうり d.その他

設問2.「新・京都市ごみ半減プラン」は昨年3月に改正され昨年10月より「家庭ごみの分別義務化」、今年4月より「事業所ごみの分別義務化」が施行されました。さて、貴方は市民や事業者が「努力」から「義務化」になった事を知っていましたか？（一つに○印を）

- a.全く知らなかった… b.一部知っていた… c.良く知っていた… d.その他…

設問3.さてあなたは「新・京都市ごみ半減プラン」で現在、家庭ごみで取り組んでいる「ごみ分別」の品目は定期収集と拠点収集と合わせて何品目あるのかご存知ですか？（一つに○印を）

- a.5品目 b.11品目 c.26品目 d.32品目

設問4.ごみ処理の過程で発生するCO2等の温室効果ガスは、その排出量の80%がプラスチック類の焼却によるものです。さてレジ袋(普通サイズ20L)を一枚作る為に必要な石油の量は次のどれ位だと思いますか？（一つに○印を）

- a.スポイト一滴0.1mL b.大きじ一杯18mL
c.コップ一杯200mL d.牛乳1箱1000mL

設問5.ごみ減量対策の大切な取組に「生ごみ」の「食品ロス」の半減があり京都市では**生ごみ3キリ運動**を展開しています。さてその3キリとは次のa~cのどれでしょうか？正しいグループの番号に○を付けて下さい。

- a.のみキリ,食ベキリ,払いキリ b.すみキリ,言いキリ,押しキリ c.水キリ,食ベキリ,使いキリ

設問6.あなたのお住まいの地域等でこの一年間、何かの清掃活動、エコ活動やボランティア活動等、地域貢献にどれほど参加されましたか？（年間又は月間の回数を記入下さい）

- a.よく参加している 月間 _____回
b.時々参加している 年間 _____回
c.参加していない

*最後に、ご記入頂いた貴方の所属は a.阪神トラック b.同業の企業様 c.その他

アンケートのご記入、まことにありがとうございました。

*** ごみを「減らす」と「分ける」で 目指せ 一歩先行く環境貢献企業 ***

SR 環境アンケート集計速報

昨年、京都市「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」(しまつのこころ条例) (以後=新・京都市ごみ半減プラン)が改正され 2 R (リデュース**ごみを出さない**(発生抑制)、リユース**繰り返し使用する**(再使用)) との分別・リサイクルの 2 つを柱に新たなゴミ減量の取組みが始まり、早や一年半が経過しました。その定着状況を毎年の環境アンケートにより調査致しました集計速報です。

設問 1. 「新・京都市ごみ半減プラン」は平成 32 年を目指しゴミ半減に取り組めますが、あなたは家庭や職場でごみ半減につながる「ごみの分別」に取り組んでいますか？

a. きちんと分別している b. 出来るだけ分別を進めている c. 今までどうり d. その他

(a 41 人 31.8% b 65 人 50.4% c 16 人 12.4% d 7 人 5.4%)

設問 2. 「新・京都市ごみ半減プラン」は昨年 3 月に改正され昨年 10 月より「家庭ごみの分別義務化」、今年 4 月より「事業所ごみの分別義務化」が施行されました。さて、貴方は市民や事業者が「努力」から「義務化」になった事を知っていましたか？

a. 全く知らなかった… b. 一部知っていた… c. 良く知っていた… d. その他…

(a 22 人 17.1% b 52 人 40.3% c 49 人 38.0% d 6 人 4.6%)

設問 3. さてあなたは「新・京都市ごみ半減プラン」で現在、家庭ごみで取り組んでいる「ごみ分別」の品目は定期収集と拠点収集と合わせて何品目あるのかご存知ですか？

a. 5 品目 b. 11 品目 c. 26 品目 d. 32 品目

(a 54 人 44.3% b 36 人 29.5% c 25 人 20.5% d 7 人 5.7%)

設問 4. ごみ処理の過程で発生する CO2 等の温室効果ガスは、その排出量の 80%がプラスチック類の焼却によるものです。さてレジ袋(普通サイズ 20L)を一枚作る為に必要な石油の量は次のどれ位だと思いませんか？

a. スポイト一滴 0.1mL b. 大きじ一杯 18mL c. コップ一杯 200mL d. 牛乳 1 箱 1000mL

(a 12 人 9.6% b 55 人 44.0% c 45 人 36.0% d 13 人 10.4%)

設問 5. ごみ減量対策の大切な取組に「生ごみ」の「食品ロス」の半減があり京都市では**生ごみ 3 キリ運動**を展開しています。さてその 3 キリとは次の a ~ c のどれでしょうか？正しいグループの番号に○を付けて下さい。

a. のみキリ, 食べキリ, 払いキリ ----- 19 人 15.0%

b. すみキリ, 言いキリ, 押しキリ ----- 2 人 1.5%

c. 水キリ, 食べキリ, 使いキリ ----- 106 人 83.5%

設問 6. あなたのお住まいの地域等でこの一年間、何かの清掃活動、エコ活動やボランティア活動等、地域貢献にどれほど参加されましたか？ (年間又は月間の回数を記入下さい)

a. よく参加している 月間 _____ 回 ---- 3 人 2.3% ×12 ヶ月=108P

b. 時々参加している 年間 _____ 回 ---- 36 人 27.9% ×12 ヶ月=229P

c. 参加していない ----- 90 人 69.8% ===== 0P

*ご記入頂いた方の所属は a. 阪神トラック b. 同業の企業様 c. その他

質問に対する回答数 129 人(最大) (a. 97 人 75.2% , b. 30 人 23.3% , c. 2 人 1.5%)

SR 環境アンケート集計報告と解説

家庭ごみの分別実施について

設問 1. は「新・京都市ごみ半減プラン」に従って家庭ごみの分別の実施度について実施度を尋ねたところ a. きちりと分別している **41 人 31.8%** b. 出来るだけ分別を進めている **65 人 50.4%** であり、ほぼ 82.2% が新条例に基づいて分別を実施している事が分かりました。

しかし、未だ「c. 今までどうり d その他」が 27.8% もあり今一つ徹底が必要であると言えます。

「新・京都市ごみ半減プラン」の周知について

設問 2. 「新・京都市ごみ半減プラン」(しまつのこころ条例) は昨年 3 月に改正され昨年 10 月より「家庭ごみの分別義務化」、今年 4 月より「事業所ごみの分別義務化」が施行され市民や事業所が「努力」から「義務化」になった事を知っているかを尋ねたところ b. 一部知っていた… **52 人 40.3%** c. 良く知っていた… **49 人 38.0%** と合わせて 78.3% が知っているとの答えで、それは昨年 9 月の環境アンケートで約 20.6% が「新条例の分別義務化の大体の内容を知っているほうだ」と答えていた事や「家庭ごみの分別義務化」を知っていた人が 33.3% と 3 分の 1 にしかなかった事に比べ、今回はかなり周知が進んでいると言えます。

京都市のごみの分別品目数について

設問 3. では「新・京都市ごみ半減プラン」で取組んでいる京都市の家庭ごみの分別品目数を(定期収集と拠点収集全て) 尋ねたところ、正解である c. 26 品目と答えた人は **c 25 人 20.5%** の少数であり、まだまだ詳しく知っている回答者は少ないと言えます。

これは「新・京都市ごみ半減プラン」等を良く見ている方やごみ減量やエコセンターに係わる環境関係の取組を詳しく知っている方はご存知ですが、未だ未だ知られていない事を表していると言えます。

レジ袋一枚に使われる石油の量の周知について

設問 4. ごみ処理の過程で発生する CO2 等の温室効果ガスは、その排出量の 80% がプラスチック類の焼却によるもので、石油製品や身近なレジ袋などにも関心を持ってもらう為の質問です。レジ袋(普通サイズ 20L)一枚を作る為に必要な石油の量を尋ねたところ、正解である b. 大さじ一杯 18mL と答えた人は **b 55 人 44.0%** でした。

昨年アンケートでは京都市内のプラスチックの分別の実施率が 46.9% であった事と比べるとほぼ同じ程度の周知率であったと言えます。

京都市の生ごみ 3 キリ運動の周知について

設問 5. ごみ減量対策の大切な取組に「生ごみ」の「食品ロス」の半減があり京都市では生ごみ 3 キリ運動を展開しています。さてその 3 キリとはどれかについて 3 択で尋ねたところ、正解である c. 水キリ, 食べキリ, 使いキリと答えた人は **106 人 83.5%** であり、ほぼ周知されて来ていると言えます。

昨年アンケートでは 3 キリ項目それぞれに○を入れる方式で問いましたが約 14.7% の僅かしか正確な答えは無く、今回は大きく理解者が伸びていると言えます。

社会貢献活動の参加について

設問 6. 住まいの地域等でこの一年間、何かの清掃活動、エコ活動やボランティア活動等、地域貢献にどれほど参加したかを尋ねたところ a. よく参加している **3 人 2.3%** で年間約 108P、b. 時々参加している **36 人 27.9%** 年間=229P でした。

しかし、c. 参加していないが **90 人 69.8%** もあり、又、昨年アンケートでも「参加していない」が 88.0% もあった事は、依然として積極的な社会参加が進んではいないことや常々地域等で活躍する貢献者は一部に留まっていると言えます。

以上

平成 28 年度 9 月実施
環境アンケート集計報告

新・京都市ごみ半減プラン等に
関する意識調査結果のご報告

阪神トラック株式会社

